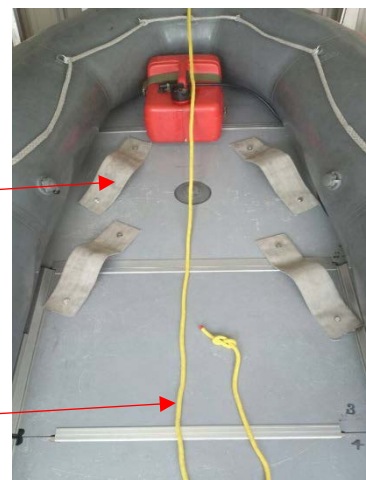
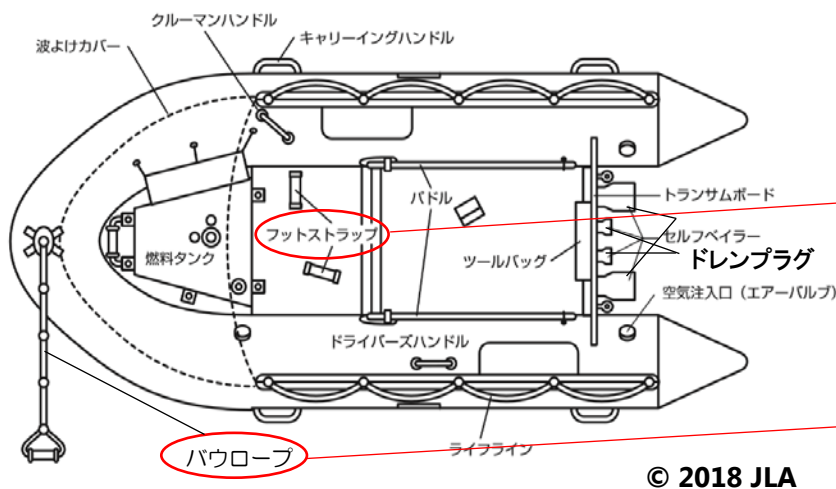


装備・資機材

活動目的（救助・搬送・移動）及び活動水域区分に応じた最適な装備・資機材を示すとともに、安全管理上必要な個人装備（PPE）を示す。

1 救助活動時に必要なボートの仕様

パウロープや、フットストラップ等の必要性について検討



国内では普及していないため、消防本部の工夫により対応している状況（西宮市消防局）

2 救助活動時に必要な船外機の性能

- ・ 荒天時、急流下で活動する場合は、20馬力以上の船外機を推奨。
- ・ スクリューガードは、救助活動時には必須（要救助者、救助者双方の安全のため）

3 個人装備

(1) IRB救助装備（平成29年度高度化検討会報告書参照）

ア 救助活動時

- ・ ヘルメット
- ・ ウェットスーツ（ドライスーツ）
- ・ PFD（ナイフ・ホイッスル含む）
- ・ スローバッグ
- ・ グローブ
- ・ ブーツ



イ 搬送・移動時

- ・ 救命胴衣
- ・ 活動服
- ・ 手袋
- ・ 編上靴
- ・ 保安帽
- ・ ホイッスル



(2) I R B救助積載資機材

- ・ オール
- ・ 活動用無線機
- ・ 遭難信号紅炎
- ・ 救助ブイ
- ・ 要救助者用救命胴衣
- ・ フローティングロープ
- ・ フットポンプ（圧減少時）